

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……………償却原価法（定額法）によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品……………定額法

ソフトウェア……………法人内における利用可能期間（5年）に基づく定額法

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金……………職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している。

退職給付引当金……………職員の退職給付の支給に備えるため、期末退職給付の要支給額に相当する金額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理については、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	円	円	円	円
現金預金	2,069,815	0	△8,591	2,061,224
投資有価証券	247,930,185	18,920	△10,329	247,938,776
小 計	250,000,000	18,920	△18,920	250,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	7,987,155	1,917,891	0	9,905,046
UNEP支援金引当資産	10,701,439	9,271,890	△12,436,460	7,536,869
小 計	18,688,594	11,189,781	△12,436,460	17,441,915
合 計	268,688,594	11,208,701	△12,455,380	267,441,915

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産	円	円	円	円
現金預金	2,061,224	(2,061,224)		—
投資有価証券	247,938,776	(247,938,776)		—
小 計	250,000,000	(250,000,000)	(0)	—
特定資産				
退職給付引当資産	9,905,046			(9,905,046)
UNEP支援金引当資産	7,536,869	(7,536,869)		
小 計	17,441,915	(7,536,869)	(0)	(9,905,046)
合 計	267,441,915	(257,536,869)	(0)	(9,905,046)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	7,092,054 円	5,781,979 円	1,310,075 円
ソフトウェア	584,100 円	9,735 円	574,365 円
合 計	7,676,154 円	5,791,714 円	1,884,440 円

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
国債	円	円	円
超長期国債20年第141回	107,895,510	124,545,600	16,650,090
超長期国債20年第148回	20,024,000	22,794,000	2,770,000
超長期国債20年第155回	39,873,500	43,204,000	3,330,500
超長期国債20年第159回	40,000,000	40,856,000	856,000
超長期国債20年第170回	40,145,766	38,040,000	△ 2,105,766
合 計	247,938,776	269,439,600	21,500,824

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の 名 称	交付者	前期末 残 高	当期増加額	当期減少額	当 期 末 残 高	貸借対照表上 の記載区分
令和3年度公益財団法人環 日本海環境協 力センター事 業補助金	富山県	円 0	円 65,731,177	円 65,731,177	円 0	—
特殊モニタリ ング・沿岸環 境評価/NO WPA P支援 金	国際連 合環境 計画	10,701,439	9,271,890	12,436,460	7,536,869	指定正味財産
合 計		10,701,439	75,003,067	78,167,637	7,536,869	

7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額	円
基本財産受取利息	2,904,591
受取UNEP支援金	12,436,460
合 計	15,341,051